

第 3 2 0 回 役 員 会 議 事 録 (要 録)
 令和 2 . 3 . 2 4 (火) 1 4 : 0 1 ~ 1 5 : 4 8
 場 所 : 法 人 本 部 棟 5 F 2 会 議 室

出 席 者	越智, 宮谷, 相田, 佐藤, 楯, 河原, 木内, 山田 以上役員 8 名
欠 席 者	
オブザーバー	野上, 栗栖, 吉村, 西村, 大段, 丸山, 津賀, 神谷, 古澤, 相原, 藤原, 竹内, 山本, 吉盛, 太呉

(前々回議事録(要録)の確認)

(議事)

1. 学則の改正について ----- 別紙 1
 (学長提案・相田理事(大学改革担当)説明)

大学院人間社会科学研究科, 大学院先進理工系科学研究科の新設及び国立大学法人法の改正に伴う運営組織等の改編等に関する広島大学学則の改正について提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

2. IDEC 機構規則の制定について ----- 別紙 2
 (学長提案・説明)

本学が築いてきた国際協力・国際開発に関する教育研究の資産とブランドを継承しつつ, 本学の国際化を牽引していくことを目的として, 本学に IDEC 機構を設置するため, 広島大学 IDEC 機構規則を制定することについて提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

3. 新たな教員人事の流れに係る関係規則等の改正等について ----- 別紙 3
 (学長提案・相田理事(大学改革担当)説明)

学術院規則の改正(令和元年 11 月 1 日施行)による学術院会議の実質化に伴い, 新たな教員人事の流れに移行するにあたり, 新たな教育研究組織に対応した教員人事に係る関係規則等の改正等について提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

4. 就業規則の改正等について ----- 別紙 4
 (学長提案・山田理事(財務・総務担当)説明)

人事制度の改正に伴う就業規則の改正等について, 各地区事業場の過半数代表者及び過半数組合の意見聴取の結果等も踏まえて提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

(主な改正内容)

人事院勧告への対応, 同一労働同一賃金への対応, 契約職員の単価の見直し, URA の承継職員化, 管理職手当及び職務付加手当(管理的付加)の見直し 等

5. 役員会規則の改正について ----- 別紙5
(学長提案・説明)

役員会の議決要件を見直すことに伴う広島大学役員会規則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

6. 令和2年度会計監査人候補者の選定について ----- 別紙6
(学長提案・山田理事(財務・総務担当)説明)

令和2年度会計監査人候補者を選定し、文部科学大臣に対して選任を求めることについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

7. 令和2年度卓越大学院プログラムの申請について ----- 別紙7
(学長提案・宮谷理事(教育担当)説明)

令和2年度卓越大学院プログラムに関して、本学から2件申請することについて提案・説明があり、審議の結果、2件の申請について承認し、以下のとおり確認した。

① グローバル放射線災害リスクマネジメント卓越大学院

～放射線災害の克服と人類のより安全な放射線利用を目指す広島大学・長崎大学・福島県立医科大学三大学協働大学院プログラム～

当該プログラムが採択された際には、広島大学の大学院人間社会科学研究科人文社会科学専攻、大学院人間社会科学研究科教育科学専攻、大学院先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻、大学院統合生命科学研究科統合生命科学専攻、大学院医系科学研究科医歯薬学専攻、大学院医系科学研究科総合健康科学専攻、長崎大学の大学院医歯薬学総合研究科災害・被ばく医療科学共同専攻、大学院医歯薬学総合研究科放射線医療科学専攻、大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻及び福島県立医科大学の大学院医学研究科医科学専攻、大学院医学研究科災害・被ばく医療科学共同専攻、大学院医学研究科医学専攻の参画の下、長崎大学、福島県立医科大学、福島大学、筑波大学、原子力規制庁長官官房放射線防護グループ放射線防護企画課、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構高度被ばく医療センター、公益財団法人放射線影響研究所、公益財団法人環境科学技術研究所、株式会社千代田テクノル、キヤノンメディカルシステムズ株式会社、国際原子力機関(IAEA)、原子力防護評価センター(CEPN)、コロンビア大学、カリフォルニア大学バークレー校及びブルナシアンロシア連邦医学生物物理学センター(FMBC)と連携して、調書の記載事項について確実に実施する。

② 感性脳科学フロンティア人材育成プログラム

当該プログラムが採択された際には、広島大学の大学院人間社会科学研究科人文社会科学専攻、大学院先進理工系科学研究科先進理工系科学専攻、大学院医系科学研究科医歯薬学専攻及び大学院医系科学研究科総合健康科学専攻の参画の下、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(QST)・量子生命科学領域、株式会社日立製作所、コベルコ建機株式会社、サッポロビール株式会社及びアリゾナ州立大学と連携して、調書の記載事項に

ついて確実に実施する。

8. 広島大学における教育・研究施設の有効活用に関する規則の改正について ----- 別紙8
(学長提案・山田理事(財務・総務担当)説明)

大学院再編に伴い新たに必要となるスペースの確保及び全学運営経費等の運用の見直し等への対応を推進するため、広島大学における教育・研究施設の有効活用に関する規則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

9. 広島大学ネーミングライツ事業規則の制定について ----- 別紙9
(学長提案・山田理事(財務・総務担当)説明)

本学施設等の有効活用により自己収入の拡大を図り、本学の教育研究環境の向上を図ることを目的とした広島大学ネーミングライツ事業規則の制定について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

10. 大学構内への交通結節点の整備について ----- 別紙10
(学長提案・山田理事(財務・総務担当)説明)

大学構内への交通結節点の整備にかかる結節点のレイアウト、土地の貸付・譲渡、開設までのスケジュール等を記載した東広島市との覚書の締結について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

11. 広島大学特別招聘教授(Specially Invited Professor)の選考について ----- 別紙11
(学長提案・相田理事(大学改革担当)説明)

広島大学特別招聘教授(Specially Invited Professor)称号授与規則に基づき、2020年度教養教育「世界に羽ばたく。教養の力」の担当講師10名に広島大学特別招聘教授(Specially Invited Professor)の称号を授与することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

12. 招聘教授の選考について(更新) ----- 別紙12
(学長提案・説明)

広島大学招聘教授等規則に基づき、大学院医系科学研究科長から推薦のあった者に招聘教授の称号を引き続き授与することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

13. 2020年度教員人事(機能強化分)の選考について ----- 別紙13
(学長提案・藤原人事委員会委員長説明)

2020年度の教員人事(機能強化分)に関して、部局の教授会等での議を経て、適任者として報告のあった候補者9名について、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、適任と認める旨の提案・説明があり、審議の結果、9名の人事について承認した。

14. 2021年度教員人事（特別事情分）の人員措置について ----- 別紙14
（学長提案・藤原人事委員会委員長説明）

2021年度教員人事（特別事情分）に関して、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、戦略的人事として緊急かつ特別な事情と認められる4件の人員措置について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

15. 2020年度教員人事（特別事情分）の人員措置及び選考について ----- 別紙15
（学長提案・藤原人事委員会委員長説明）

2020年度教員人事（特別事情分）に関して、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、戦略的人事として緊急かつ特別な事情と認められる2件の人員措置及び候補者2名を適任と認める旨の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

16. 2020年度教員人事「育成助教（特別事情分）」の人員措置及び選考について - 別紙16
（学長提案・藤原人事委員会委員長説明）

2020年度教員人事「育成助教（特別事情分）」に関して、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、1件の人員措置とともに、部局から推薦のあった候補者1名を適任と認める旨の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

17. 任期を定めて任用する教員の再任審査等について ----- 別紙17
（学長提案・藤原人事委員会委員長説明）

任期を定めて任用する教員の再任審査等に関して、部局の教授会等での議を経て報告のあった候補者12名について、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、再任の可否の審査結果が適当と認める旨の提案・説明があり、審議の結果、11名の人事について承認した。

なお、1名については、条件を付して承認することとした。

18. 大学院人間社会科学研究所に配置する特任教授について ----- 別紙18
（学長提案・説明）

日本政治学分野の機能強化を図るため、大学院人間社会科学研究所に配置する特任教授（1名）について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

19. 自然科学研究支援開発センターに配置する准教授について ----- 別紙19
（学長提案・説明）

細胞内構造生物学分野の機能強化を図るため、自然科学研究支援開発センターに配置する准教授（1名）について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

本議事終了後、人事委員会委員長から教員人件費ポイントの使用状況について説明があり、使用可能ポイント（見込）の確認を行った。併せて、教員の現員及び促進区分（若手教員、女性教員、年俸制教員及び外国人教員等）の状況について、確認を行った。

（報告）

1. 新たな教育研究組織に対応したスペースの確保方針及び全学共通運営経費の運用方針並びに本学の研究環境等の向上に向けた教育研究スペースの改善方針について（答申） ----- 資料1
（山田理事（財務・総務担当）（施設検討サブWG座長）報告）

新たに必要となるスペースの確保方針及び全学共通運営経費等の運用の見直し等について、検討を行ってきた施設検討サブWGからの答申「新たな教育研究組織に対応したスペースの確保方針及び全学共通運営経費の運用方針並びに本学の研究環境等の向上に向けた教育研究スペースの改善方針について」の報告があった。

2. 免許・資格等検討WG（答申）について ----- 資料2
（宮谷理事（教育担当）報告）

学生が本学で取得することができる教職員免許状、国家資格等を把握し、免許・資格等の授与に配置が必要な教員数を明示することを目的として検討を行ってきた免許・資格等検討WGからの答申の報告があった。

3. 新運営体制等の構築に向けた検討WGについて ----- 資料3
（学長及び相田理事（大学改革担当）報告）

新運営体制等の構築に向けた検討WGについて、検討結果を答申としてまとめ、任務を完遂した各WGを廃止することの報告があった。

4. 令和2年度スーパーグローバル大学創成支援事業予算について ----- 資料4
（宮谷理事（教育担当）報告）

令和2年度スーパーグローバル大学創成支援事業予算について、報告があった。

5. 令和2年度卓越大学院プログラム事業予算について ----- 資料5
（宮谷理事（教育担当）報告）

令和2年度卓越大学院プログラム事業予算について、報告があった。

6. 令和2年度研究大学強化促進事業予算について ----- 資料6
（楯理事（研究担当）報告）

令和2年度研究大学強化促進事業予算について、報告があった。

7. 共同研究契約における経費の改定について ----- 資料7

(河原理事(社会産学連携担当)報告)

従来のコスト積み上げ方式の契約では積算できなかった, 研究者の学術的知見の貢献度にかかる研究の価値に対する評価を共同研究経費に積算できるよう改定した旨, 報告があった。

8. トランスレーショナルリサーチセンターに配置する教授について ----- 資料8
(藤原人事委員会委員長報告)

第317回役員会(令和2年1月28日開催)において承認となったトランスレーショナルリサーチセンターに配置する教授について, 2020年4月1日着任を保留することとした旨の報告があった。

9. 職員の人事について ----- 資料9
(山田理事(財務・総務担当)報告)

令和2年4月1日付けで実施する職員の人事異動について, 報告があった。

10. 令和2年4月1日からの運営体制について ----- 資料10
(学長報告)

令和2年4月1日からの運営体制について, 報告があった。

以上(資料添付略)